

# ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第32号 平成21年10月11日

深沢2戦連続、貴重なタイムリー

被安打2 復活達脇7回完封！

	1	2	3	4	5	6	7		R
S	0	0	0	0	0	0	0		0
G	1	0	2	0	0	0	0		3



10/10(土)2009KSC予選最終節を、入船公園野球場にて、SexyMonsterzを迎え行った。天候は予想に反し、重い雲が立ち込めていた状況でゲームは始まったが、そんな天気とは裏腹な、すかっと爽やかな完封勝利を手中にした。その中心は？今日のマウンドは、久々の達脇、DL入りした時には、今期のマウンドも危ぶまれたが、そこは、若さで、コンディションを回復し、今日のゲームに備えた。(決して無理はしないで欲しい)5回までは、2塁も踏ませないほぼ完璧な内容、しかし、6回勝ちを意識したのか、1アウト後、今期2個目の四球を献上し、続くバッターは、空振り三振に取るものの、次打者には、レフト線に今日初の長打を許した。次打者にも四球を与え、2アウト満塁、しかし、今日の達脇は、崩れる事無く、後続を左飛に打ち取った。圧巻だったのは、2回と7回、アウトカウントを全て空振三振に切っており、終わってみれば、打者27人、投球数106、被安打2、三振13、自責点0とほぼ完璧な内容、以前の達脇なら、鼻高々と弁を語っていたが、今期忘れられない試合が胸に刻みこまれているため、勝利してもその弁は非常に謙虚であった。若さゆえ、益々の活躍を期待したい。打線においても、チーム打率は、3割を越え、いい内容であった。先制は初回、先頭の佐藤が初球を中越2塁打を放ち、その後、深沢の打席初球に3盗を決め、1アウト3塁、ベンチからの叩いて行けの声に、何とか3球目を三遊間安打を放ち、先制を挙げた。その後の追加点は、3回、ショートゴロの送球エラーで出塁した哲也が、その後2盗、捕手の送球エラーにより、ノーアウト3塁、ベンチからの指示は無し、バッター深沢は、左柵越えを目指して入った打席、3球目打った打球は、ベンチからの声がトラウマになったのか、センターオーバーのエンタイトル2ベースで、哲也を迎えた。狙って打ったが、打球の方向・勢いがイメージと違ったのは、若干 かも知れない。その後は、江越がきっちり犠飛を決め、3点目を挙げた。そんな良い打撃であるが、非常に効率の悪い面も顔を覗かせた。ほぼ毎回出塁しているのも関わらず、3点しか挙げられないのは、非常に歯がゆい、3回・6回と完全に追加点を取ただけに！打席に入ったら、何としても塁に出る、ランナーを返す、という気迫と自信を持って、打席に入ろう。三振を恐れず、ボールを良く見て、コンパクトに振り抜け！自信を取り戻したなら、大きく踏み込み・大きく振りぬけ！そうすれば、自ずとして、結果はついてくるものだ。最後に守備の面一つ、最近の外野守備。誰が中心かを話し合い、中間に上がったボールをどの様に追うか？はたまた、どこに返すのか、その指示を外野手同士でしているか？最近心配になる。送球は、中継に確実に返そう。それが、今日も含め、若干心配になる時がある。その意思の乱れが、失点はたまた、怪我に繋がるから充分に気をつけよう！内野もベースに一直線になる様に中継ラインに作ろうぜ！6連勝達成！！！！